

保護者様

勝浦市立勝浦小学校  
校長 岩政 智子

アンケート調査の集計結果について

立春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、学校教育活動にご理解とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、12月に実施しました保護者の皆様のアンケート、子どものアンケート、教職員による自己評価を集計した結果と今後の改善点についてお知らせします。

また、学校評価の客観性・透明性を高めるために、地域住民の代表の方々や愛育会役員による学校関係者評価委員会を1月30日（火）に開催しました。その会議の中で、今回の結果について評価し、提言をいただきましたので、併せてお知らせします。

なお、項目は保護者・子ども・教職員の評価結果から、今年度の重点課題に関連するものを選んで、比較したものです。また、数値については「とてもそう思う」「すこしそう思う」を含めた数値です。

【保護者・子ども・教職員の3者の比較から】

1 よく考え、進んで学ぶ子

重点項目	保護者	子ども	教職員
子どもは、毎日楽しく登校している。	95%	98%	100%
子どもは、学習内容を理解している。	85%	98%	80%
子どもは、宿題や家庭学習にきちんと取り組んでいる。	73%	97%	90%
子どもは、よく読書をしている。	43%	87%	70%
子どもは、こんな人になりたい、将来こんな仕事につきたいと考えている。	66%	93%	50%

◎「毎日楽しく登校している」については、保護者・子ども・教職員ともプラス評価をしている。

「学習内容を理解している」については子どもがプラス評価である。

「宿題や家庭学習にきちんと取り組んでいる」は子ども・教職員の評価が高い。

▲「よく読書をしている」では、保護者の評価が1学期同様とても低い。

「学習内容を理解している」では、教職員の評価がやや低い。

「宿題や家庭学習にきちんと取り組んでいる」は保護者の評価が低い。

「こんな人になりたい、将来こんな仕事につきたいと考えている」は、子どもはプラス評価であるが、保護者・教職員の評価は低い。



【今後の改善点】

- ①読書については、子どもと読書の良さについて一緒に考えるとともに、読み聞かせや読書の時間を十分にとっていく。また、学校と家庭が連携して読書を推奨していけるよう、情報を提供していく。
- ②子どもが目標をもち、目標に向かって学校生活を送っていけるように子ども一人一人に応じた指導をしていく。
- ③学習内容の定着に向け、子どもの実態を把握し、一人一人に応じたきめ細かな指導を行っていく。また、授業中の学習の様子を常に確認し、補充学習や発展的な学習の問題に意欲的に取り組めるようしていく。
- ④家庭学習の時間や内容について保護者に情報を提供し、家庭と連携することで、充実させ、子ども一人一人の学習に対する意欲を高めるとともに基礎的・基本的な知識技能の定着を図っていく。

## 2 健康で、たくましい子

重点項目	保護者	子ども	教職員
子どもは、体育の授業や体育的行事に進んで取り組んでいる。	77%	98%	90%
子どもは、早寝早起きをして、朝ご飯を食べて登校している。	88%	92%	90%
子どもは、火災や地震・津波・不審者に対して安全な行動をとることができる。	80%	96%	75%

◎3つの質問事項に対して、子どもはプラス評価をしている。

◎教職員は、「体育の授業や体育的行事に進んで取り組んでいる。」「早寝早起きをして、朝ご飯を食べて登校している。」についてはプラス評価をしている。

▲「体育の授業や体育的行事に進んで取り組んでいる」についての保護者の評価がやや低い。

▲「火災や地震・津波・不審者に対して安全な行動をとることができる。」については、保護者・教職員の評価は高くない。



### 【今後の改善点】

- ①学校では体育の授業や体育的行事の充実を図り、運動量を高めていくとともに、ロング昼休みやカッキーン活動などで外遊びやゲームを行い運動に親しむ習慣を育てていく。
- ②保護者の方々の協力で、早寝早起き朝ご飯の習慣が身に付いてきている。今後もさらなる充実に向けて保護者への情報提供に努める。また、保健学習や食育の学習の充実を図り、自己健康管理能力の育成に努めていく。
- ③災害はいつ起きるかわからない。子どもが自分の命を自分で守れるように、今までの避難訓練の状況を振り返り、いろいろな場面を想定した避難訓練を実施していく。また、学校と家庭が協力して「自分の命は自分で守る」ことができる子どもを育てていけるように一緒に考えていく。

## 3 郷土を愛し、思いやりのある子

重点項目	保護者	子ども	教職員
日々の学校生活の中で、子どもたちは笑顔で挨拶している。	76%	97%	90%
日々の生活の中で、子どもたちは進んでお手伝いをしている。	61%	87%	90%
子どもは、悪口を言ったり、いじわるをしたりせず、友だちとなかよくしている。	98%	96%	85%
子どもは、学校での約束や社会（交通ルールを含む）のルールを守っている。	91%	99%	95%
子どもは、先生方に悩みを相談している。	86%	97%	80%
子どもは、学校や家庭でのできごとや友だちとのことをよく話してくれる。	91%	94%	90%

◎全体として3者ともプラス評価をしている。

◎「日々の学校生活の中で、子どもたちは笑顔で挨拶している」については1学期に比べ、プラス評価が多くなった。

▲「日々の生活の中で、進んでお手伝いをしている」について、保護者の評価が1学期と比べさらに低くなった。



### 【今後の改善点】

- ①今後も引き続きあいさつ運動を行って行く。また、あいさつの大切さについても、各学年の実態に応じた学習を行い、子どもたちのレベルからも考えさせていく。また、教職員からも進んであいさつをするように心がけ、家庭の協力を得て取り組んでいくようにする。
- ②手伝いをすることで子どもは成長する。手伝いの意義についても再度保護者と情報を共有する。また、学校においても、子ども一人一人が「手伝い」の大切さについて考える時間をもち、自ら進んで行動できるようにしていく。

#### 4 「地域と歩む学校づくり」のために（保護者のアンケートと教職員の自己評価について）

評価項目	保護者	教職員
学校は、子どもの基礎学力（読み・書き・計算）をつけることができた。	95%	80%
学校は、自分で考え行動できる子どもの育成に取り組んでいる。	94%	95%
学校は、子どものよいところや頑張りを認め、一人一人に応じた適切な指導・支援をしている。	93%	100%
学校は、いじめのないよりよい人間関係づくりに努めている。	91%	100%
学校は、子どもの悩みや相談にきちんと対応している。	89%	100%
学校は、子どもの健康や食生活の充実のために取り組んでいる。	96%	100%
学校は、子どもが運動に親しみ体力を向上させるために取り組んでいる。	97%	100%
学校は、家庭・地域と連携し、子どもに交通指導や避難訓練、防犯教室等で安全意識を高めている。	97%	90%
学校は、教育目標や平素の教育活動を学年だよりやホームページ、学校公開等を通して積極的に伝えている。	94%	90%
学校は、学校評価やミニ集会等での意見・要望を教育活動に生かしている。	90%	90%

◎保護者は10項目中、10項目すべてにプラス評価をしている。また、1学期に比べ良くなっている。

◎教職員は10項目中、9項目でプラス評価をしている。

▲教職員は、「学校は、基礎学力（読み・書き・計算）の定着に向けて取り組んでいる」について、今以上に子どもに基礎学力をつける必要があると考えている。



#### 【今後の改善点】

- ①一人一人の子どもが持てる力を発揮し、よりよく成長していけるように悩みや相談に全校体制で取り組む。
- ②子どもの変化を見逃さず、小さい「いじわる・いたずら・いやがらせ」を見逃さず、いじめの早期発見・早期対応をしていく。また、各学年の実態の応じたネットモラルの育成に努める。
- ③ホームページの記事や内容の充実を図り、保護者や地域に学校教育活動や必要な情報を提供していく。
- ④学校評価等で出された意見や要望を実行していくための方策を、具体的な行事や教育活動と結び付けて示すなど、さらに工夫していく。

#### ◆学校関係者評価委員の方々からの主な提言（1月30日の学校関係者評価会議より）

##### 1 読書について

- 子どもが読書をするようになっていくには、学校だけでなく家庭での協力が不可欠である。家庭でも、読み聞かせをするなどの読書に親しむ環境を作っていくことが大切である。
- 家庭教育学級などで読書の大切さについて、保護者が研修していく場を設けていくことも必要である。愛育会として取り組んでいくことも検討していくとよい。

##### 2 あいさつについて

- 現在の社会情勢の中で、知らない人とのあいさつはしなくなっている。しかし、近所の人たちとのあいさつはできるようになってほしい。
- 1学期にも伝えたが、家族内でまずしっかりとあいさつができるようにしていくことが大切である。
- あいさつができるようになると、人とのコミュニケーションも持てるようになってくる。大切にしてほしい。

##### 3 子どもに自信を持たせてほしい。

- 一人一人の子どもに自分の目標をもたせ、その目標を達成できるように、子ども一人一人に応じた指導をしていくことが大切である。
- 学校でも成功体験を積み上げていき、子どもが自信をもって取り組んでいけるようにしてほしい。
- 子どもが将来の夢をもっていけるように、教育活動全体で取り組んでほしい。

##### 4 防災意識を高めてほしい。

- 家にいるときに大地震、大津波警報が発令された場合、どこに避難すればよいのか、どのように連絡を取り合うのかについて家族で話し合っておくことが重要である。
- 学校では、防災教育を発達段階に応じて計画的・継続的に推進し、災害に対する予知・予測能力や危険予測危険回避能力を身に付けられるように取り組んでほしい。

<意見・要望> ※保護者の皆様からの意見・要望と学校の今後の取り組み等について

保護者からの意見・要望	学校の今後の取り組み等について
<p>1 教員一人一人が授業力を向上させてほしい。</p> <p style="text-align: right;"><b>3名</b></p>	<p>◎校内研修（若手指導力向上研修会を含む）、校外研修、管理職による授業参観及び指導等で教員一人一人の指導力向上に向けて取り組んでいます。今後も、子どもたちにとって「わかる授業」の展開に努めていきます。</p>
<p>2 もっと読書をしてほしい。また、家にあまり本がないので図書室の本を借りる時間を作ってほしい。</p> <p style="text-align: right;"><b>3名</b></p>	<p>◎学校では、読み聞かせ・朝読書の時間を確保するとともに新しい本を購入し、読書を奨励しています。また、本の貸し出しを毎日行っています。今後も、子どもたちが家庭でも読書ができるように、さらに読書の奨励に力を入れていきます。</p>
<p>3 名札のフルネームが登校中に見えて危ないと思うので対策をとってほしい。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎登校時に名前が見えないように裏返しにできる名札のケースを勝浦市の衣料品店で販売を開始しました。新しく購入される際にご家庭で相談され、購入してください。</p>
<p>4 朝学習の時間を活用し、漢字を覚えさせてほしい。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎朝自習の時間を使って、練習に取り組んでいます。また、ミニテストを実施し、定着を図っています。今後も、新出漢字だけでなく基本的な計算についても朝自習だけでなく、授業の中、家庭学習等をつかい、しっかりと身に付けていけるように指導していきます。</p>
<p>5 掃除の時間以外でも、ゴミを見かけたら拾うことができるように指導してほしい。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎教師側からの指導だけでなく、児童会からの働きかけをしながら、ゴミを落とさない、見かけたら拾うことがあたりまえにできるように取り組んでいきます。</p>
<p>6 トイレから出てきても手を洗わない子どもを見かける。感染症対策のためにも指導してほしい。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎手洗い、うがいについては年間を通して指導しています。徹底されていないところもあります。各学年の実態に応じて、担任と養護教諭が連携し、健康教育の中で、感染症予防の仕方、手洗い、うがいの方法について今後も指導を継続し、徹底できるように努めていきます。</p>
<p>7 あいさつをしない子どもが多い。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎3学期は重点的にあいさつ運動に取り組んでいます。子どもたちが自分たちからあいさつができるように、ご家庭でもあいさつの習慣化にご協力いただき、さわやかなあいさつができるようにさせたいと思います。</p>
<p>8 業間マラソンを増やしてほしい。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎来年度に向けて、業間マラソンの時間を増やせるかどうか検討していきます。また、教科体育の時間にも、全力走や時間走を計画的に入れていき、体力の向上を図っていきます。</p>
<p>9 給食のごはんが冷たい。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎配膳しているうちに冷たくなってしまうこともあります。配膳方法を工夫し、温かいうちに食べられるように努めていきます。</p>
<p>10 学校行事の役員や係の決め方がおかしい。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎決め方について子どもとよく話し合い、よりよい方法で決めていけるようにしていきます。</p>
<p>11 学級通信があれば良いと思う。</p> <p style="text-align: right;"><b>1名</b></p>	<p>◎学年だよりの内容を検討し、各学級や学年の様子を紹介する記事を多くするなどにより、充実したものにしていきます。また、学級通信については検討していきます。</p>